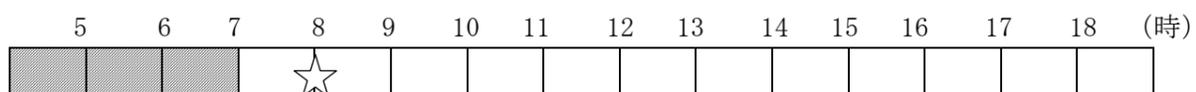


2 PM2.5 注意喚起の判断方法の見直しについて

PM2.5 が高濃度となった場合における注意喚起について、国が判断方法を見直したことを受け、本県においても、よりの確な情報を提供できるよう見直します。

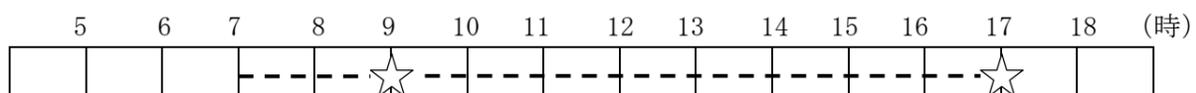
<注意喚起の判断方法> 見直し前

国の判断方法



各測定局の午前5時、6時及び7時の測定値の平均値を、尾張、西三河及び東三河の区域ごとに高い順に並べて、その中央値で判断
⇒ $85 \mu\text{g}/\text{m}^3$ を超過したときは午前8時（☆）に注意喚起を行う

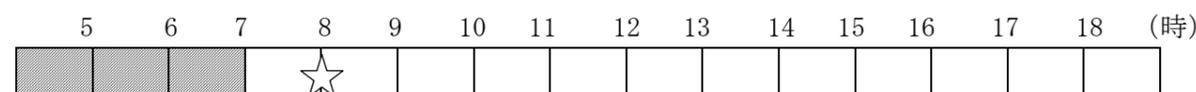
県独自の判断方法



日中の1時間値が $85 \mu\text{g}/\text{m}^3$ を継続して超過すると予測されるときに注意喚起を行う（午前8時以降の測定値についても同様の方法で、尾張、西三河及び東三河の区域ごとに高い順に並べて、その中央値で判断）

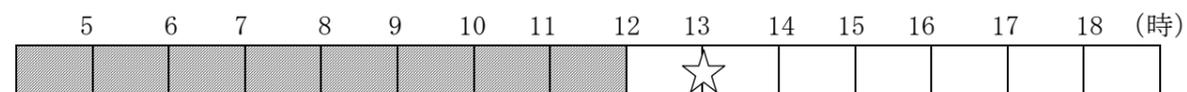
<注意喚起の判断方法> 見直し後

国の判断方法



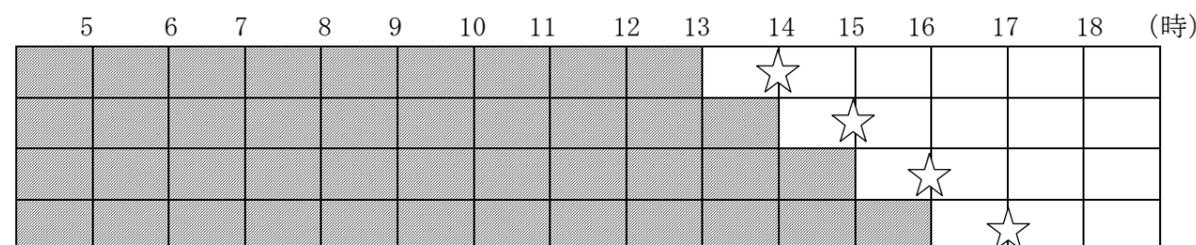
各測定局の午前5時、6時及び7時の測定値の平均値を、尾張、西三河及び東三河の区域ごとに高い順に並べて、その中央値で判断
⇒ $85 \mu\text{g}/\text{m}^3$ を超過したときは午前8時（☆）に注意喚起を行う

国が追加した判断方法



各測定局の午前5時から正午までの1時間ごとの測定値の平均値を、尾張、西三河及び東三河の区域ごとに高い順に並べて、その最大値で判断
⇒ $80 \mu\text{g}/\text{m}^3$ を超過したときは午後1時（☆）に注意喚起を行う

県独自の判断方法



国が追加した午前5時から正午までの判断方法を1時間ごとに午後4時まで延長する
⇒ $80 \mu\text{g}/\text{m}^3$ を超過したときは午後2時～午後5時（☆）に注意喚起を行う

※ 測定値が $50 \mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下になった場合は解除する。